

タブレットがぐっと身近になる

Hello, Tablet!

2023年

Vol.13
3月

教育総合研究所



今年度の実践が
新しい春に花開きますように

今号のもくじ

- ◇ そうけんさんのICT奮闘記
ICT活用の検証ができていない
- ◇ 年度末にしておきたい新年度の準備
新年度にバタバタしないために

日々のトラブル

DX川柳

タブレット 同僚と呼べる その日まで

タブレットが導入された当初は厄介者のように感じていたのも今は昔。これからは上手く付き合っていて、頼れる同僚のようになっていくといいですね。



Take it easy

そうけんさんのICT奮闘記

最終回



今月の困りごと ICTの活用についての検証ができていない

最初はアンケートの集計にも苦勞していたのが、最近では授業でも上手く使えるようになったかな。クラウド上で情報共有を始めてから業務の効率が上がった部分もあるし、課題の配布や回収、オンライン配信なんかの経験も積んだ。でも、自分にスキルが身についた実感はあるけど、授業を受けている側にとってはどんな変化があったのかな。新年度の授業を考えるためにも端末を使うことが目的になっている活動は見直すとして、他には何に気をつければいいのか。

Answer

単にデジタル化しただけの活動は見直しの対象に、学習観の転換につながりそうな活動は更なる発展を

単にデジタル化しただけの活動では操作スキルの習熟と共に児童・生徒のモチベーションが低下してしまうので、デジタル化した利点を生かした内容へと発展させていきましょう。また、教員にとってのメリットが大きく、児童・生徒にとってメリットが小さい活動も見直した方がよいもののひとつです。

タブレット端末を活用することで授業の主語が教員から児童・生徒へ変わるような活動については、授業そのもののデザイン、端末使用のルール、機能の制限などを見直し児童・生徒の発想やひらめきが学習環境によって制限されないようにすることも大切です。

紙面ではお別れとなりますが、そうけんさんはこれからも皆さんと共に奮闘していきます。ご愛読ありがとうございました。

お便りのコーナー 今月はお便りが届きませんでした

今年度、この通信を8号発行して、その内の6号に1通ずつお便りが届きました。反応をいただいたという点では昨年度に比べて大きな進歩だと感じていますが、一方で双方向のやりとりの難しさを実感することとなりました。タブレット端末、ICT機器の活用を進めていただく目的の通信でしたが、ICTのC（Communication）については十分に皆さんにお伝えできなかったなと反省しております。様々な機会に御意見欄やアンケートを見かけることがあるかと思いますが、たまには何か送ってみてください。作り手一同、皆さんが予想している以上に喜びますから。

年度末にしておきたい新年度の準備

各種調査に使うフォームの準備

今年度、行った調査に関しては内容を更新し、データのリンク先を新たに設定しておきましょう。また、フォームを使えば良かったなと思ったものもこの機会に予め作成しておきましょう。

授業で使う教材のデータ化

今年度ワードやエクセル、パワーポイントなどで作成した教材もこの機会にPDF化して授業で使うアプリケーションやクラウドスペースに格納しておきましょう。春休みの宿題を配信する場合は編集可能なデータとして準備するといいですね。

新しい情報に触れてみる

喫緊の課題となるデジタル教科書やCBT、学習eポータルなど、これから学校に入ってくるものについても、ちょっとだけ触れてみてくださいね。

お便りはこちらまで！

<https://forms.gle/6QdJ5mHm8ZooyxSN9>



共同編集できる行事予定表

年度末に少し使い勝手を改善してみませんか。入力時の全角、半角の規制をしたり、印刷を前提とせず、資料へのリンクをつけたりするだけでもタブレットで扱う良さを実感することができます。

児童・生徒の学習記録の整理

タブレット端末で配布・回収した課題や成果物についてデータを**保管するもの削除するもの**、**返却するもの引き継ぐもの**などに分類しておきましょう。不用意にクラウドにおいたままだと思わぬトラブルが起きることもありますよ。

編集後記

今月号でこの通信も最終号です。ひまわりの花が咲く頃から始まり、桜の花を待ちわびる頃に終わりを迎えます。新しいものを育てて花を咲かせるのは大変なことですが、「秘すれば花」や「一時の徒花」とならないように自分一人で抱え込まずに周りを巻き込んで活用を進めていきましょう。

購読解除しなくても来月からは届きませんのでご安心を。これまでのご愛読ありがとうございます。